

FILE 79 長澤豊JA全農会長の本場来訪

先日、JA全農長澤会長がET研究所に来訪されました。足元が悪い中、遠方より足を運んでくださりET研究所内を見学していただきました★

その後、土幌町にある繁殖義塾にてET研究所職員と上土幌種豚育種研究室職員へのあいさつを拝聴しました。
お忙しい中どうもありがとうございました。
これからもET研究所は農家の皆さまのために職員一同精進してまいります(´▽`)/



FILE 80 着床遅延

私、チルド保存技術の開発担当だった当時は、「冷蔵庫で1カ月保存してやるぜ!」くらいの気持ちで研究に取り組んでいました(´^`)

結局、10日間の保存を成功させたところで落ちてしまったんですが、その当時は受精卵を冷蔵庫で保存した世界最長記録だったんですね。で、よく読んでいた論文が、熊の着床遅延に関するものでした(´^`)

熊は春先に交尾して、11月頃着床する動物なんですが、受精卵の状態で半年くらい、卵管をウロウロしてるんですね。不思議な動物です

この機序が解明できれば1カ月なんて楽勝だろう!

と思ってましたがなかなか核心をつかめず……
着床遅延は、熊だけではなく、カンガルーやコウモリでも見られる現象です。

着床遅延動物って、たいがい未熟児で生まれてくるんですよね。しかし、冷蔵じゃなくて体温で胚発育がストップしているのが興味深い……

私は体温で発育停止させるのは3日が限界でした。受胎はしませんでした、発育は再開したレベルです(未発表)

牛の受精卵を熊に移植したら成長を抑制するのでしょうか(´o`)?

最後に、鹿児島で出会ったかわいい熊を紹介します。



FILE 81 ぼん

おもしろい研究があったのでご紹介します
o(´ω´o)
「黄色ブドウ球菌 (SA)による潜在性乳房炎のマーカーとしての乳中&血中のPraoxonase 1 (PON 1)が使用できる」というもので
原題は、「Paraoxonase 1 in bovine milk and blood as marker of subclinical mastitis caused by Staphylococcus aureus (Research in Veterinary Science Volume 125, August 2019, Pages 323-332)」です

血中や乳中にPON 1という抗酸化酵素があるのですが、その活性を調べると潜在性乳房炎の

罹患の有無が分かるそうです(+´▽`)
潜在性の乳房炎って、正直見過ごしてしまっているものの1つかと思います
きっと知らず知らずのうちに生産性と繁殖性を落としていると思いますので、それが血液でも分かる事はメリットかもしれません
ただそれ以上に、PON 1は繁殖性との関与も知られているようで、卵胞内の濃度と血中PON 1の相関もあるそうです
その他にも脂肪肝、ケトosis、卵胞発育、難産(分娩の前も後も!)でも影響するとか
現場でいろいろ使えそうですね、PON 1名前も覚えやすいですし、「ぼん1」(´▽`+)

ET研の「いま」が分かる「全農ET研ブログ」はコチラ▶▶ <http://etken-blog.lekumo.biz/et/>
※編集の都合上、ブログと表記や写真等が異なる場合がございます



ET技術を活用して、優良和牛素牛、優良和牛繁殖牛の増産や、乳牛の後継牛確保・改良の研究を行う「JA全農ET研究所(ET研)」。そのET研が発信しているブログから、皆さまに役立つ情報を紹介していきます!

NO. 20

FILE 77 検卵室・顕微鏡1台〜場長vs採卵牛14頭



本日は14頭採卵ですが1人で検卵してみました。
集中すると何頭でもいけそうです(´o`)

気分は伝説のライヴ♪
「センターステージ・ギター1本〜長渕剛 vs オーディエンス10,000人」(笑)
兄貴にはまだまだ及びませんが、けっこう少ない人数でも採卵できる事が分かりました*。(´o`)/ *

さて、佐賀県で採卵を始めて2年くらいが経過するんですが、いつも成績のいい農家さんがいらっしゃいます((o(^-^o)))ゞ
本日も、謙遜しながら、「今日は悪いかも」といいつつ、41個の爆ドレでした(ノ´o´)ノ
ほんと、すべらんな〜って感じです。
聞くと餌が特徴的でした。北海道本場で試してもらって良ければ全国的に普及させたいですね。
今日そういえば採卵場にこんなポスターが貼ってありました。いい牛ですね〜★
ゲノムで選抜しています。
現在、低価格で全国的に販売しています。興味のある方は是非!



FILE 78 全農ET研は20周年を迎えました!

いつもET研受精卵をご愛顧いただき誠にありがとうございます*。(´o`)/ *

1999年6月に産声を上げたET研(当時はETセンター)もなんと20周年を迎えました〜。
今後も受胎性の高い受精卵を製造してまいりますので引き続きよろしくお願いいたしますm(_ _)m

20周年記念事業として今日は沖縄で採卵です。ここは、これまでの採卵成績が平均2〜3個という地域だったため、何度も打ち合せを繰り返し、低成績だった要因を探り出し、改善して、やっとこの日を迎えました(+´▽`)

採卵結果がどうなるか、私も正直、緊張!生産者もかなり緊張しているようです。暑さで過酷な採卵環境を予想してましたが、クーラー完備(´o`)ノ
これまでにない最高のシチュエーション!そして、シンクロETもバチッと決めます。

採卵成績はなんと!
9.3個/頭と大幅に向上しました!
生産者も我々も会心の採卵成績に大満足です。いや〜、ありがとうございました!皆さんの努力が実りました。また次回もよろしくお願いいたします。

